

令和8年度ネットパトロール事業委託仕様書に対する質問・回答

No	質問	回答
1	SNSでの投稿とその他のWEBサイトでの投稿、どちらを重視しているかお知らせください。それぞれ期待することが異なる場合はそれぞれについてお知らせください。	ネットパトロールではSNSとWEBサイト、どちらも重視します。特に閉鎖的なSNSの検知は困難なため、両方に対し広範囲で効果的な検知方法の提案を期待します。
2	昨年度までのレベル別の報告件数をお知らせください。	令和6年度レベル別の報告件数は次のとおり 高 1件 中 43件 低 940件
3	昨年度までのドメイン別の報告件数をお知らせください。(具体的な件数を開示できない場合は、SNSでの報告件数とその他のWEBサイトでの報告件数の割合をお知らせください。)	令和6年度はSNS(Instagram、X、TikTok等)での報告件数が全報告件数の約7割を占めています。
4	昨年度までの一年間の「(2)個別調査・監視及び緊急時の対応」の実施件数をお知らせください。	令和6年度中に24時間体制で継続監視をした事例はありませんが、継続的にキーワードを検索するなどの対応をした事例が数件あります。
5	SNSサイトにおける投稿の監視については、部外者が作成したアカウントと在校生が作成したアカウントによる投稿のどちらを監視対象とするか、あるいは両方を監視対象とするのか、お知らせください。	いずれの場合もインターネット上のいじめや誹謗中傷等に及ぶ可能性があるため、可能な限り両方が監視できる体制が望ましい。
6	学校名が記載されたSNSアカウント自体を1件として報告するか、お知らせください。	SNSアカウントの投稿内容を1件として報告してください。 (例) アカウントAさん 4/5 19:00投稿「岡山学校～」 アカウントAさん 4/5 23:00投稿「岡山学校～」 ※上記の場合 2件報告
7	現状の検索手法をお知らせください。(全ての対象サイト、SNSにおいてAIを活用し監視・リスク分類を行っている等)	現状の検索手法の詳細は現在の受託業者の承諾なく開示出来ないが、AIの活用を含めた、効率的かつ効果的な監視・リスク分類を方法をご提案いただきたい。